

石中だより



花巻市立石鳥谷中学校
校報NO27
令和6年1月25日発行
文責 校長 千葉龍太郎

私立高校入試スタート～受験シーズンとなりました～

1月16日（火）は花巻東高校、17日（水）は専大北上高校の入試が実施され、本校からも専願、併願の生徒が数多く受験しました。冬休み明け、いよいよ受験シーズンがやってきました。3年生は今、それぞれの目標に向かって受験勉強に、入学試験に真剣に取り組んでいます。「多様性」がキーワードとなる令和の時代です。本校の進路希望も多岐にわたってきています。私立の専願も増えてきていますし、地元だけではなく遠方の高校への希望も増えてきています。「生徒が本当にやりたいことをよく考え、保護者と話し合って進路を考えていくこと」が今まで以上に大切になってきています。中学校生活で、日常的な授業や行事、部活動、クラブチームの活動等、様々なことに積極的に挑戦し、自分の個性を磨いていくことが進路選択に大きく影響していくこととなります。1・2年生の皆さんも将来の受験に備えて、今の時間を大切に生活してほしいと思います。

その後、1月23日（火）には両校の合格発表がありました。推薦、先願で合格を決めた生徒の皆さんは、進路が決定したからこそ、中学校の学習のまとめ、高校の学習や部活動の準備に、合格にうかれることなく取り組んでほしいと思います。併願で公立高校の入試を受ける皆さんは、もちろんこれから勝負となります。2月は思っているより受験勉強をする時間があります。苦手科目、苦手分野を克服して入試に臨む時間は十分あります。妥協しないで勉強していくことが、高校での学習にもつながります。1月24日（水）には公立高校の推薦入試が開催されました。目標に向かって輝け、石中生！

アイスホッケー岩手選抜が全中へ



1月24日（水）本校からアイスホッケーの岩手県選抜チームに参加している4名の生徒が全国大会に出発しました。盛岡を出発したバスは花巻ICで本校の選手たちをピックアップし開催地の東京へと向かいました。平日なので、私と副校長が見送りに行ってきましたが、雪が舞う中で、出発の挨拶をして頂きました。今日は東京に移動（午後5時頃到着予定だそうです）・宿泊して、明日、初戦は神奈川県代表チームと対戦します。勝てば、北海道第1代表との対戦だそうです。コンディションの調整が大変だと思いますが、大会をエンジョイしてほしいですね。自分の個性を発揮してがんばれ石中生！がんばれ岩手選抜！

無限の可能性に向かって～1年生103名が「未来パスポート」実施～



1月24日(木)
本校のキャリア教育の一環として、「自分の未来への具体的なビジョンを社会人の皆さんから学ぼう」のテーマで、特定非営利活動法人未来図書館がコーディネートする「未来パスポート」のプロ



グラムを開催しました。昨年に引き続き、本校では1年生が実施しています。石鳥谷小PTA会長の岩館大輔さんをはじめとする14名の社会人講師が1人1台のブースでグループに別れた中学生



と1回20分のふれあいを2回行いました。その後、各ブースの社会人講師のお話について、全員に短いプレゼンテーションで紹介しました。1年生の皆さんの話を聞く態度、よく聞いて反応する姿勢、自分の言葉で発表しようとする姿勢、とても素晴らしかったです。また、学年合唱も素晴らしく、講師の方々も本当に感動したとのことでした。この時期、練習時間も少なかつたと思いますが、声量があり、ハーモニーも美しく、感情の表現も伝わってくる合唱でした。講師として参加した本校学校運営協議会長の鎌田一輝さんにも「文化祭合唱コンクールでうまいと思いましたが、今日はもっとうまかった」とお褒めの言葉を頂戴しました。協働的な学びの中でも、この合唱やおなじみOBの熊谷由輔講師所属、のアンダーエイジのミニライブも開催され、楽しい学びの時間となりました。1年生の中学生としての大きな成長を感じ、頼もしく感じた校長でした。【語ってくれた講師の方々】岩館大輔(岩長商店)、袴田新七(盛岡大学)、結城多聞(アタゴ-イヅ)、吉田大輔(中央コーポレーション)、恒川舞(岩手まるごとおもてなし隊)、小松平誠(特養いしどりや荘)、阿部俊博(岩手県電気小路事業工業組合青年部)、吉田一輝(東日本旅客鉄道株式会社)、熊谷由輔(アタゴ-イヅ)、川村実貴(花



巻信用金庫)、鈴木俊一(新興製作所)、鎌田一輝(アイオー精密)、佐藤章臣(劇団ゆう)、佐々木信行(高田工業)ありがとうございました。石鳥谷中学校、第2の母校として今後ともよろしく願います。(敬称等略させて頂きました。)